

令和元年佐賀豪雨災害について



政策部

佐賀県

<http://www.pref.saga.lg.jp/>

令和元年佐賀豪雨は、記録的な大雨となりました

○ 8月27日 夕方以降、気象庁が「**記録的短時間大雨情報**」(※1)を発表

○ 8月28日 午前5時50分以降には、県全域に「**大雨特別警報**」(※2)を発表

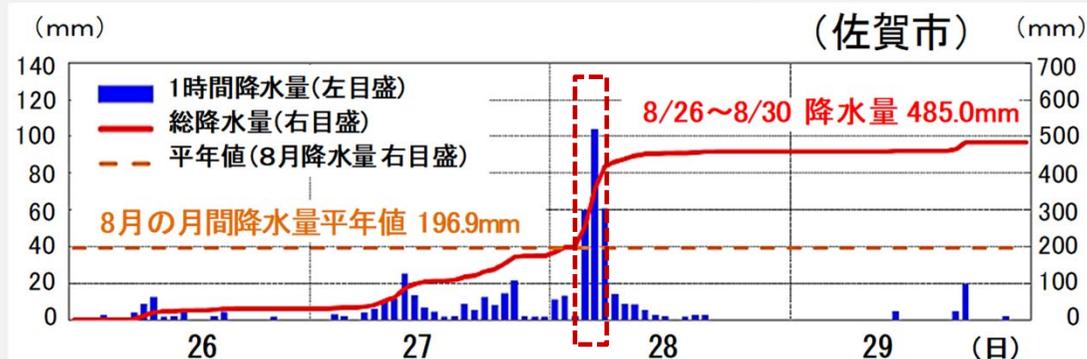
今回犠牲になった3名のうち
2名の方は、早朝5時ごろ
から車で外出

※1 数年に一度しか発生しないような短時間の大雨が観測された際に発表

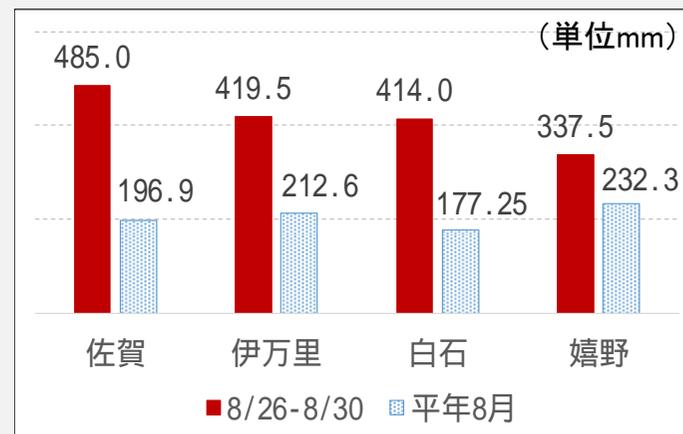
※2 数十年に一度の重大な自然災害が迫った際に発表

県内各地で時間100ミリを超える猛烈な雨

28日には、午前4時前後に、多久市、武雄市、小城市、江北町、佐賀市、大町町、白石町、神埼市、吉野ヶ里町付近で約110～120ミリ/h以上の猛烈な雨



短期間に平年8月の月間降雨量を上回る雨



県内各地で大きな被害が発生

(10月15日 8:30現在)

死者	重傷 意識不明	住家被害						避難者数(8/28ピーク時)	
		全壊	大規模 半壊	半壊	一部破損 (浸水以外)	床上浸水	床下浸水	世帯	人数
3名	1名	83棟	74棟	44棟	10棟	1,588棟	4,194棟	1,413世帯	2,940名

浸水被害



土砂崩れ (県道杉山小城線〈七曲橋付近〉)



(県道武雄多久線)



ボタ山 (大町町大谷口地区ほか)



初動は人命第一！対策は前広に幅広に対応しました

27日

28日にかけて激しい雨の情報

21時55分 災害警戒本部設置判断
全庁あげた警戒態勢！

8/28 5:50 大雨特別警報(18市町)
(7:08基山町、8:45太良町)



28日

8時4分 知事から自衛隊に派遣要請

8時30分 災害対策本部設置(本部長:知事)
(災害対策本部会議を計20回開催)

県民への緊急の呼びかけ

9時00分 知事メッセージ発表

10時15分 知事記者会見

「不要不急の外出を控え命を守る行動をとってください！」

※記者会見で油流出についても
第一報

現地でのオペレーション

武雄には副知事、大町には総務部長トップ
の現地対策本部を設置・対応



※順天堂病院での土のう積みの様子

ヘリによる状況把握 ※8/29



そして、応急対策から復旧・復興へ

令和元年佐賀豪雨災害復旧・復興推進本部(9/11~)

本部長(知事)

副本部長(副知事)

総括

被災者支援チーム

- ・避難所の支援
- ・避難者、仮設入所者の支援
- ・児童、生徒のケア など

市町支援チーム

- ・大町町、武雄市への業務支援
- ・罹災証明、半壊・全壊判定支援
- ・災害廃棄物処理支援、残留油対策
- ・CSOによる中長期ボランティア支援 など

風評被害対策チーム

- ・観光への影響対策
- ・県産品流通への影響対策 など

農林水産業支援チーム

- ・被災農林漁業者の再建支援
- ・被災農地・林地等の復旧 など

公共施設復旧対策チーム

- ・道路、河川などの復旧対応
- ・土砂災害の復旧対応 など

商工業支援チーム

- ・中小企業・小規模事業者等の再建支援 など



～激甚災害の指定等について～

激甚災害指定

9月 6日 激甚災害及びこれに対し適用すべき措置の指定見込みについて(内閣府)

10月11日 激甚災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令の閣議決定(10月17日 公布・施行(予定))

公共土木施設災害 多久市、大町町(局激)

農地災害 多久市、武雄市、大町町(局激)⇒「本激」

補助率嵩上げ

中小企業関係 武雄市、大町町(局激)

設備の更新支援
補助制度の適用



その他

経産省 武雄市、大町町における小規模事業者の事業再開の設備更新費用補助
(補助上限額50万円⇒100万円に引き上げ、補助率2/3) など

農水省 大町町の油流出箇所の水稲・大豆について、収量ゼロとして農業共済金の早期支払適用 など

被災者支援チーム 被災された方の最後のお一人まで寄り添います！

生活支援

- 武雄市・大町町では**ワンストップでの総合相談窓口**を設置

住宅支援

- **公営住宅や民間住宅借上制度による無償受け入れ(2年間)**
- **ご自宅の応急修理**の受付開始(9/24から市町で)

義援金

- **災害義援金を受付中(現在約1億7千万円(10/16日(時点))**
県庁・総合庁舎他、日赤佐賀県支部、佐賀県共同募金会で受付

6世帯10人
の方が避難中
(10/16現在)

※ 避難中の方々も
見通しが立って
いる状況

市町支援チーム 行政・社会福祉協議会・CSOが連携して支援！

社会福祉協議会が
災害ボランティアセンターを設置



災対本部に佐賀災害支援プラットフォーム(CSO34団体で構成)が参加



行政・社協・CSOが情報共有
を行う「葉隠会議」の開催



ボランティア数
11,083人
(10/15現在累計)

農林水産業支援チーム 農林漁家の方々をしっかりと支援します！

油流出地区での 営農再開に向けた支援



- 水稲、大豆の刈り取り、搬出
- 土壌サンプリング、診断
- 圃場ごとの対応策の検討 など

農業用施設・機械の修繕、 再取得等に対する支援



- 施設、機械の復旧、撤去
- 生産資材等の購入
- 共済金の早期支払、制度融資の活用 など

被災した農地、林地等の復旧



- 査定に向けた測量等事前調査
- 査定による事業費決定後、復旧工事の実施 など

公共施設復旧対策チーム 早期復旧と災害に強い県土づくりを進めます！

応急対応

(流木撤去等)



(河川護岸)



災害査定に向けて必要な準備等を進めています

(被災状況調査)



(地質確認)



(復旧対策検討調査)



商工業支援チーム 商工業者の事業再開を支援します！

■ 【創設】豪雨災害復旧資金(県)

融資限度額 3,000万円(設備資金、運転資金) ※対象:県下全域

貸付利率 年0.9% 保証料率 なし(県が全額負担)



■ 事業再建に向けた設備更新などへの助成制度

・ 小規模事業者持続化補助金(国)

補助率 2/3(上限額100万円) ※対象:武雄市・大町町

・ 【創設】小規模事業者再建対策事業費補助金(県)

補助率 2/3(上限額25万円) ※対象:県下全域

風評被害対策チーム 元気に頑張っている観光業界を支援します！

■ 「元気さが！宿泊キャンペーン」を実施

募集開始 11月6日(対象期間:11月11日～来年2月末)

募集規模 3,000円割引(平均)×6,000名



「佐賀は元気です！」を全国に広報！

※ 「冬場に実施予定の宿泊割引キャンペーン」を前倒しで実施(9月16日～10月31日)
キャンペーン開始後、僅か1週間で「2,000名」の枠に到達し、好評のうちにキャンペーン終了！

今後の災害対策について

■ 防災ヘリ 令和3年3月末に運航開始

- 航空隊の編成・訓練開始(R2. 4)
- 拠点施設の竣工(R2. 12)
- 防災ヘリの引き渡し(R2. 12)
- 防災ヘリの運航開始(R3. 3末)



■ 災害からの早期復旧に努めながら抜本的対応として

河川 河道掘削などの河川改修を実施

調整池 六角川調整池の整備促進と牛津川調整池の早期着手に努力

農業用ため池 総点検を実施し、利用しないものの廃止や調整池として活用

その他 アリーナの防災拠点としての活用



■ (参考) 鉄工所による独自の油流出防止対策

- ・ 応急措置：工場内の焼入れ装置を囲むように鉄板の壁を設置
- ・ 恒久対策：敷地の外周に堤防機能を持った壁の整備を検討



**被災された皆様に寄り添って
最後のお一人まで
全力を尽くします**

お問い合わせ先

令和元年佐賀豪雨災害復旧・復興推進本部

**(佐賀県 政策部) TEL:0952-25-7416 FAX:0952-25-7263
MAIL : kikaku@pref.saga.lg.jp**